

# 川越市教育委員会第12回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 平成31年1月28日 午後2時
- 3 閉 会 平成31年1月28日 午後3時
- 4 教育長並びに出席した委員 新保正俊、梶川牧子、長谷川 均、長井良憲、黒田弘美
- 5 欠席委員 なし
- 6 教育長の職務を行った者 教育長新保正俊
- 7 説明のため出席した者 教育総務部長中沢雅生、学校教育部長福島正美、教育総務部副部長兼教育財務課長松本和弘、学校教育部副部長兼教育指導課長中野浩義、教育総務部参事兼中央公民館長久津間義雄、教育総務部参事兼博物館長田中 信、学校教育部参事兼学校管理課長内野博紀、学校教育部参事兼教育センター所長横山敦子、教育総務課長若林昭彦、地域教育支援課長福井康司、文化財保護課長田中敦子、中央図書館長内田修弘、学校給食課長鈴木勝行、市立川越高等学校事務長松本陽介

## 8 前回会議録の承認

平成30年度第8回定例会会議録を承認した。なお、平成30年度第9回定例会、第10回定例会及び第11回定例会会議録については、現在、調整中であり、次回会議において承認することになった。

## 9 報告事項

### (1) 川越市教育委員会教育長職務代理者の指名について

教教育総務課長

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、平成30年12月28日付で、教育長が梶川教育委員を教育長職務代理者として指名したため報告するものである。

### (2) 川越市中央公民館分室の貸出停止について

参事兼中央公民館長

中央公民館分室は昭和14年に旧大宮市から本市に移築された物件であり、昭和58年に本市が土地、建物を取得、中央公民館分室として開設し、活用されてきたものである。移築から79年が経過し、床下にシロアリによる浸食が見られるなど、老朽化が著しいことから、昨年11月に都市計画部建築指導課に簡易的な耐震診断を依頼した結果、倒壊する可能性が高い数値であり、貸館として活用することについて安全性が確保できないことから、平成31年4月以降の貸出を停止しようとするものである。同年3月末まではすでに利用予約があることから、利用者に使用の

自粛を促す。今後の対応であるが、同年2月10日発行の広報川越に掲載して周知を図るほか、中央公民館、北公民館の利用を促していく。なお、平成31年度に、より詳細な耐震診断を実施し、その結果を踏まえて関係部署と協議を行い、土地、建物の利活用について検討していく。

委員

今まで、利用者から倒壊の不安等の意見はあったのか確認したい。

参事兼中央公民館長

納戸の床下がたわんでいるなどの指摘はあった。

委員

利用者のいる和室などについては、危険はないのか伺いたい。

参事兼中央公民館長

通常の利用に際しては問題ないが、耐震診断による危険度は高いため、すでに予約している利用者には、利用の自粛や、中央公民館、北公民館の利用を促しているところである。

委員

現在の予約状況について伺いたい。

参事兼中央公民館長

現在の予約状況は把握していないが、システム上、3月分の使用予約が1月から可能となっているため、空いているところは全て中央公民館で押さえ、予約できないようにしている。参考までに平成29年度の使用率は年間43.5パーセントである。

委員

今後の利活用について、具体的な案は出ているのか伺いたい。

参事兼中央公民館長

具体的な案は出していない。

委員

この状況まで、放置しておいた理由について伺いたい。

参事兼中央公民館長

平成24年の資料に、同8年から16年にかけて実施した鉄筋コンクリート造公民館の耐震診断結果があるが、分室については木造平屋建であり、耐震診断の対象外となっていたと考えられる。

委員

管理責任はどこにあるのか確認したい。

参事兼中央公民館長

中央公民館である。

委員

倒壊する危険性がかなり高いと思われるが、利用停止を4月1日以降としている理由について伺いたい。利用予約が入っているからとの説明があったが、事故が起こってからでは遅い。

教育総務部長

予約している団体には事情を説明し、中央公民館や北公民館を利用してもらえようをお願いしているところである。

## 10 協議事項

- (1) 市内中学生傷害事件に係る対応の経過について  
(非公開)

## 11 その他

- (1) 議事に先立ち教育長から、協議事項は個人に関する情報であることから、これらの審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取扱うことに決定した。
- (2) 会議録署名委員として、長谷川委員、黒田委員が指名された。
- (3) 次回教育委員会は、平成31年2月18日(月)午前10時開催に決定した。